

## 平成 27 年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
宇陀市	宇陀市立大宇陀中学校

## 1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

古い街並が今も残る大宇陀の地に県内外から散策に訪れる方も多く、観光ガイドボランティア活動が盛んに行われている。そこで、大宇陀観光ボランティアの皆さんの協力を得て、大宇陀地区の歴史と伝統を学び、生徒が自ら観光案内をすることにより、郷土の良さを知り、それを伝えることのできる生徒の育成につなげる。さらに、生徒たちのボランティア意識の向上をめざす。

また、本年度、夏に県内で発生した小6誘拐事件を受けて、地域で子どもの安全・安心を考えると共に、啓発を目的として「おおうだパートナー会議（大宇陀幼稚園育友会・大宇陀小学校 PTA・大宇陀中学校育友会）」を設置し、まずは啓発を目的として取組を進めてきた。

## 2 特徴的な取組の概要

## ① 街並ガイド学生ボランティア

大宇陀観光ボランティアの皆さんの協力を得て、大宇陀の歴史や伝統を学び、郷土の良さを知り、多くの人に伝える力量を育てる。また、その取組を通して、ボランティア意識の向上をめざす。



大宇陀高校生と共に黒門で研修会



宇陀校長会の研修会で街並ガイド活動をしました

## ② おおうだパートナー会議

子ども達の安心・安全を守るために「子ども見守り活動」のビラを作成し全戸配布すると共に、校区内 18ヶ所に啓発用の看板を設置。



生徒会役員と一緒に啓発用の看板を設置



「かぎろひを観る会」の準備

## ③ 花いっぱい運動

青少年健全育成協議会のメンバー・民生児童委員の皆さん、そして大宇陀高校生と共にプランターに花を植え、地域の公共施設を中心に配布した。



花植えが終わった後、みんなで「ハイポーズ」